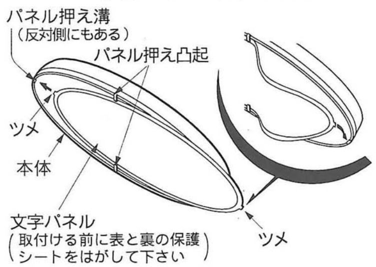
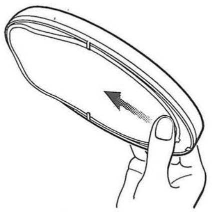
（5）POP部の文字パネル交換方法

●文字パネルの取付け方●



●文字パネルを本体上下のパネル押え凸起の下を通して横にスライドさせ、パネル押え溝に文字パネルのツメの片方を入れた後、パネルを少し反して反対のツメを押え溝に入れて下さい。

●文字パネルの外し方●



●文字パネルの片方の端部分を指で押し付けながら反対方向にパネルを寄せるようにすると、パネルが反り、指で押した側のツメが外れます。文字パネルを横にスライドさせて外して下さい。

＊文字パネルの表と裏の保護シートをはがしてご使用下さい。
保護シートが付いていると取付けできない場合があります。

4. お手入れの方法

表面が汚れた時は、柔らかい布で乾拭きして下さい。
汚れがひどい時は、柔らかい布を中性洗剤を少し入れた水に浸して、よく絞ってから拭いて下さい。

[注意] シンナー・ベンジン・アルコール・油類・化粧品などは表面の仕上げをいためますので使用しないで下さい。

5. 文字パネル、BGMカードご注文の方法

付属以外の文字パネルをご要望の場合は、標準交換パネル一覧表からお選びになり、取扱販売店にてお求め下さい。
また、標準以外のオリジナルパネルおよび BGMカードをご要望の場合は、販売店にご相談下さい。

6. 主な仕様

本体寸法	210（W）×215（H）×82（D）mm
本体重量	約1.2kg
電源	AC100V（50／60Hz）　電源コード長：3m
消費電力	約 14W
音声出力	2 W（最大）
POP部	パネル文字部LED発光色：赤色 外周部LED発光色：赤・緑2色
人感知センサー	感知距離：0～3m アナウンス再生時のみ有効（センサースイッチ「入」時）
アナウンス録音再生	チャンネル数：2チャンネル 録音再生時間：各チャンネル最大約60秒（1サイクル）
BGM再生	専用BGMカード チャンネル数：2チャンネル（BGM録音済み） 再生時間：各チャンネル約60秒（1サイクル）

SMC グループ
群馬電機株式会社
〒376-0101　群馬県山田郡大間々町大間々 760
TEL.0277-73-2417（代）
FAX.0277-73-2419

PRINTED IN CHINA

呼び込み君（POP付き）

IC録再付き表示器　MC－F01

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用頂くために、この取扱説明書を必ずお読み下さい。
また、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全上のご注意　ご使用になる前によくお読みの上、必ずお守り下さい。

⚠	このような絵表示は、気をつけて頂きたい「注意喚起」の内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠	**警告**　「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。
⊘	交流電源は100V（50／60Hz）以外は使用しない。 ●火災・感電・故障の原因になります。
❗	電源プラグの刃にほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む。 ●ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、火災の原因になります。
⊘	電源コードや電源プラグが痛んでいるときは使用しない。 ●感電・ショート・火災の原因になります。
⊘	濡れた手で電源プラグにさわらない。 ●感電の原因になります。
⊘	分解・改造しない。 ●火災・感電・故障の原因になります。
❗	異常が起きたときは ●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは電源コードを抜いて下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

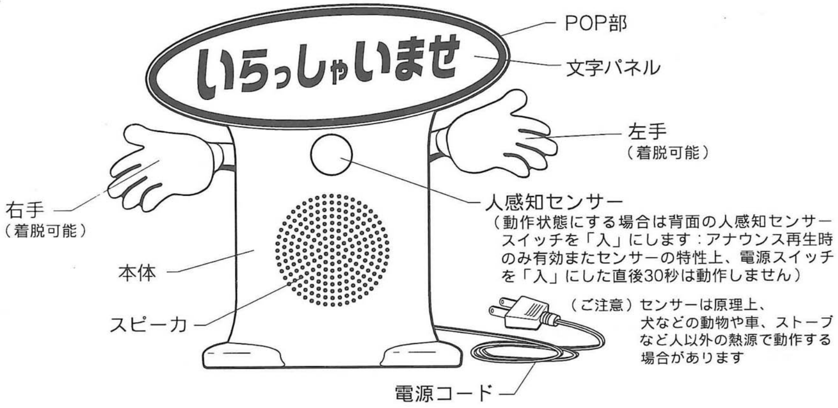
⚠	**注意**　「障害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。
⊘	温度が低い場所（－10°C以下）、高い場所（40°C以上）や湿度が高い場所（90%RH以上）では使用しない。 ●動作不良や故障の原因になります。
⊘	内部に異物や水分を入れない。 ●感電・故障の原因になります。
❗	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ●感電・火災の原因になります。
❗	電源プラグを抜く時は、必ず差し込みプラグ部を持って引き抜く。 ●電源コード破損の原因になります。
⊘	火気の近くや、直射日光が長時間当たる場所では使用しない。 ●変形・故障の原因になります。
⊘	不安定な場所や振動の多い場所には置かない。 ●落ちたり、倒れたりすると、けがや故障の原因になります。

1. ご使用の前に　本体と下記付属品が全て揃っていることをご確認下さい。

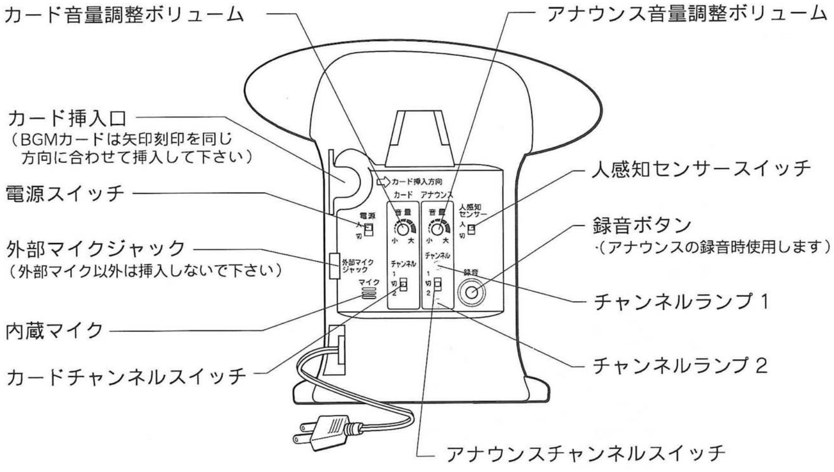
・文字パネル	3	・右手	1
・BGMカード	1	・左手	1
・取扱説明書	1	・保証書	1
・交換パネル一覧	1	＊BGMカードは本体に挿入してあります	

2. 本体各部の名称とはたらき

（前面）



（背面）



3. ご使用の方法

・ご使用の時は電源コードを電源コンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にして下さい。
・電源スイッチを「入」にするとPOP部のLEDが点灯、点滅します。
（ご注意）BGMカードを本体に挿入時および取出し時は本体の電源スイッチを必ず「切」にして下さい。
「切」にしないと、BGMカードの録音内容が消える場合があります。

（1）アナウンス録音方法

① アナウンスチャンネルスイッチで録音するチャンネルを「1」または「2」にして下さい。
選択したチャンネルランプが緑色に点灯します。

② 録音ボタンを指で押したままで、チャンネルランプがオレンジ色の点滅に変わったら、マイクに向かってメッセージを録音して下さい。周囲の音も録音されますから、静かな場所で録音して下さい。

③ 録音可能時間は 1チャンネルあたり最大約60秒です。録音を終了する場合はメッセージ終了後に1秒以上経過してから、指をボタンから放して下さい。チャンネルランプが緑色の点灯に変わり再生状態になります。
（ご注意）録音ボタンを1秒以上押すと前に録音したメッセージは消去されます。

④ 録音時間が残り少なくなると、チャンネルランプがオレンジ色の点滅から赤色の点滅に変わり、点滅が早くなります。チャンネルランプが赤色の点滅に変わるのは録音残り時間約8秒前です。

⑤ 人感知センサーが「入」の場合、録音を終了すると自動的に1回再生され、録音したメッセージの内容を確認することができます。「切」の場合は連続して録音したメッセージを再生します。

⑥ 外部マイクを使用して録音する場合は外部マイクジャックに外部マイクプラグを差し込んで下さい。
②と同じ方法で外部マイクに向かってメッセージを録音して下さい。
使用可能外部マイク：インピーダンス600Ωダイナミックマイク、Φ3.5モノラルプラグ付き

（2）アナウンス再生方法

① アナウンスチャンネルスイッチを再生するチャンネル「1」または「2」にして下さい。
選択したチャンネルランプが緑色に点灯し、メッセージの再生を開始します。

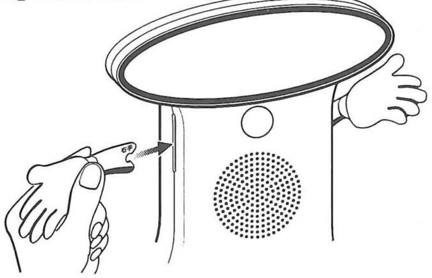
② 再生音は音量調整ボリュームで適当な音量に調整して下さい。
時計方向に回すと音量が大きくなります。

③ 人感知センサースイッチが「切」の場合、メッセージを約2秒間隔で連続再生します。
「入」にすると、人感知センサーが人体を感知した場合のみ、メッセージを1回再生した後自動的にとまります。

④ 再生をとめる場合はアナウンスチャンネルスイッチを必ず「切」にして下さい。

（3）BGMカード再生方法

① カード挿入口にBGMカードを挿入して下さい。（本体の電源スイッチを「切」にして挿入して下さい。）
② カードチャンネルスイッチを再生するチャンネル「1」または「2」にして下さい。
BGMカードの再生を開始し、繰り返し再生します。
③ 再生音は音量調整ボリュームで適当な音量に調整して下さい。
時計方向に回すと音量が大きくなります。
（ご注意）人感知センサーはBGMカード再生には連動しません。
④ 再生をとめる場合はカードチャンネルスイッチを必ず「切」にして下さい。

（4）右手、左手の取付け方法

① 取付ける場合は、手を図のように本体側面の穴に挿入し押込んで下さい。
② 手の上下位置は適当な位置に調整して下さい。
③ 取外す場合は引き抜いて下さい。